

報道関係各位

2023年7月13日

株式会社アイDEM

小中高生が参加するアイDEM写真コンテスト「はたらくすがた」 「This is MECENAT 2023」に認定

総合人材情報サービスの株式会社アイDEM(本社:東京都新宿区 代表取締役社長:柘山 亮)が開催する小学生・中学生・高校生を対象としたアイDEM写真コンテスト「はたらくすがた」が「This is MECENAT 2023」に認定されました。

「This is MECENAT」は、公益社団法人企業メセナ協議会が多彩なメセナ活動を認定し、各活動に光をあてることにより、芸術文化による豊かな社会づくりを推進していくことを目的とした認定制度です。

アイDEM写真コンテスト「はたらくすがた」は、子どもたちが働くことについて考える機会づくりを目的として開催。社会文化活動の一環として2005年から実施しており、求人広告や人材紹介の事業を展開する企業として、働くことの素晴らしさ、大切さを次の世代を担う子供たちに伝えるため、この取り組みを進めてきました。

アイDEMは今後も人材情報サービスを扱う企業として、次世代を担う子どもたちに「働くこと」の大切さを伝える活動を積極的に展開してまいります。



【入選作品展の様子】

■ アイDEM写真コンテスト「はたらくすがた」とは <https://www.aidem.co.jp/csr/photocontest>

撮影過程で働くことの大切さを感じてもらおう

小学生・中学生・高校生を対象とした、大人が働いている姿を捉えた写真を募集するコンテストです。写真撮影では、シャッターチャンスを狙って被写体に真剣に向き合います。その過程で目にする働く人の真剣な眼差しや仕事に向き合う姿勢などによって、職業観や勤労観の一端を学んでもらうことを主眼としています。

「キャリア教育」の一環として採用する学校も

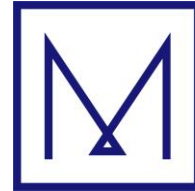
第1回から第17回までに応募いただいた作品数は約96,000点。学校単位での参加も多く、「キャリア教育」の一環として夏休みの宿題の中で取り組む学校や、「情報教育」として総合学習の時間の中でプレゼンテーションをするケースもみられます。2022年は全国から9,425点の作品が集まり、小学生・中学生・高校生の各部門と特別賞を合わせ47作品が入選しています。

グランプリや準グランプリほかを入賞作品として選定

全応募作品の中から「グランプリ」「準グランプリ」を小・中・高校の各部門から1点、学校単位での取り組みを評価する団体奨励賞ほか、特別賞、優秀賞、佳作など合計48作品を入賞作品として選出します。10月上旬に最終選考、11月中旬に入賞発表を行った後、11月下旬より入賞作品展や表彰式も開催しています。

■ 「This is MECENAT」とは <https://mecenat-mark.org/>

公益社団法人企業メセナ協議会が、全国各地で行われる多様な企業メセナを顕在化し、その社会的意義を示すことを目的に2014年に創設した制度です。時代とともに多様化し進化している企業メセナを広く周知するため、認定された活動にはシンボルである「メセナマーク」が発行され、専用ウェブサイト内「メセナアーカイブ」へ蓄積されます。



THIS IS
MECENAT
2023

<株式会社アイデムについて> <https://www.aidem.co.jp/>

アイデムは1970年の新聞折込求人紙に始まり、人に「はたらく」感動を、企業には「人材」という価値をつなぎ、地域が発展できる社会の実現を目指してきました。求人サイト「イーアイデム」等の求人メディア、逆求人型新卒採用サイト「JOBASS 新卒」、採用ホームページ構築サービス「Job ギア採促」、新卒・中途の人材紹介といった時代の変化にも対応した採用支援だけでなく、労働雇用状況や社会の課題にも目を向けた調査分析、情報提供を行っています。これからもアイデムは、人と企業をつなぐ人材サービスを展開していきます。

<取材に関する問い合わせ> 株式会社アイデム 広報/望月・栗木 電話：03-5269-8780